

大便器自動洗浄システム

センサー部／

OK-1SPA、OK-1SPB、OK-1SPC
(パーテーション用)

OK-1STA、OK-1STB、OK-1STC
(タイル壁用)

普通形自動フラッシュバルブ

OK-210MK7 (簡易タイプ、壁給排水形)

OK-20M7J (簡易タイプ、壁給水形)

OK-23M7J (簡易タイプ、床給水形)

OK-210M7J (簡易タイプ、床給水形)

OK-2110M7J (簡易タイプ、壁給水形)

OK-2717 (ボックスタイプ、露出形)

OK-2817 (ボックスタイプ、埋込形)

節水形自動フラッシュバルブ

OK-581R7 (22P)

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき

誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

特長	1
安全上の注意	1
各部の名称	3
ご使用方法	5
洗浄機能について	5
ご使用上の注意	7
点検と調節	8
お手入れ	11
修理を依頼される前に	12
仕様	12
アフターサービスについて	14

●特長

●非接触スイッチを採用

非接触スイッチを採用していますので、センサー窓に手をかざすだけで、便器を洗浄できます。

●自動洗浄機能

使用者が水を流さなかったときのために、使用後便器を離れると自動的に便器を洗浄します。

※OK-1SPC、OK-1STCは自動洗浄しません。

●設備保護洗浄機能

長時間大便器を使用しないときは、24時間後、自動的に洗浄し自然乾燥等によるトラップ部の封水切れを防止します。

●二重洗浄の防止

一度洗浄を行ったら、10秒以上経過しないと次の洗浄は行わない節水設計です。

●経済的な洗浄が可能（節水モード）

洗落し式・洗出し式便器と組み合わせる場合、用途に応じ、洗浄水量を調節できます。

●安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



……「注意하십시오！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



……「分解してはいけません！」



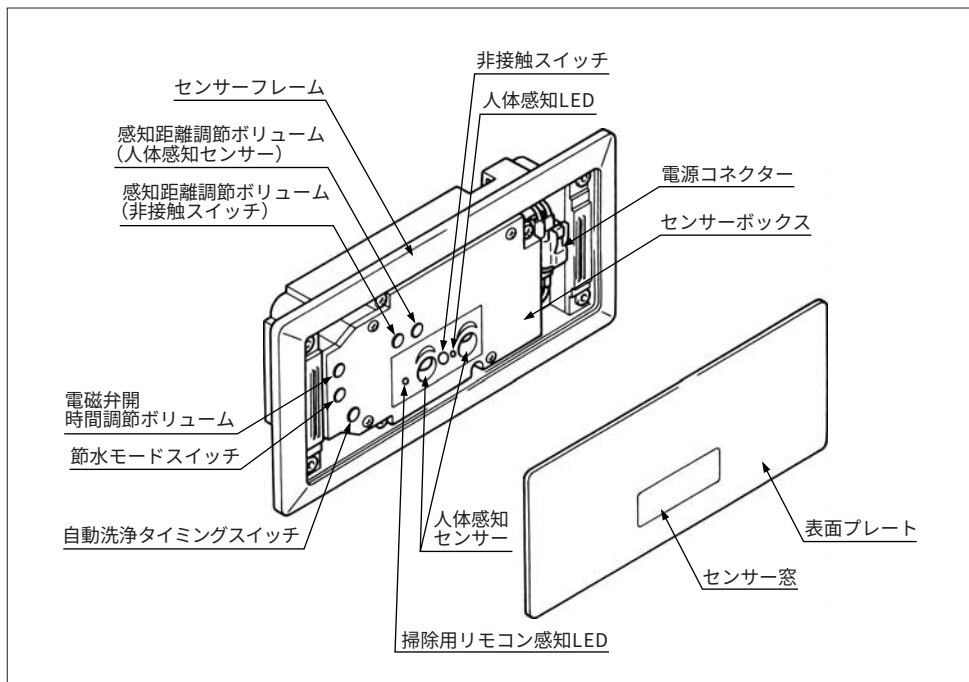
……「指示通りに하십시오！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 注 意

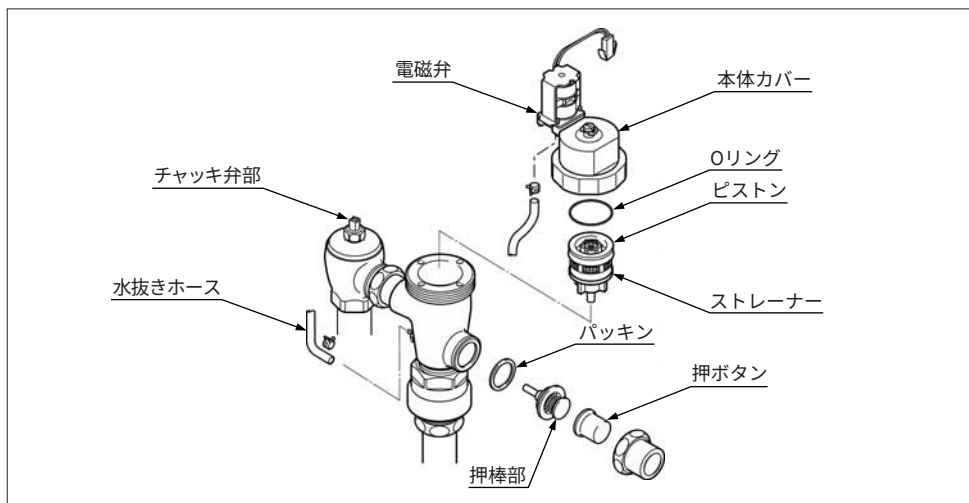
修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。 ※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。	
水をかけないでください。 ※発火、ショート、感電の原因となります。	
交流100V以外では使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因となります。 (交流100V仕様の場合)	
トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウエットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因となります。	
配管や配線コードなどに無理な力や衝撃を加えないでください。 ※漏電、漏水などの故障の原因となります。	
凍結が予想される地域での使用は避けてください。 ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

●各部の名称

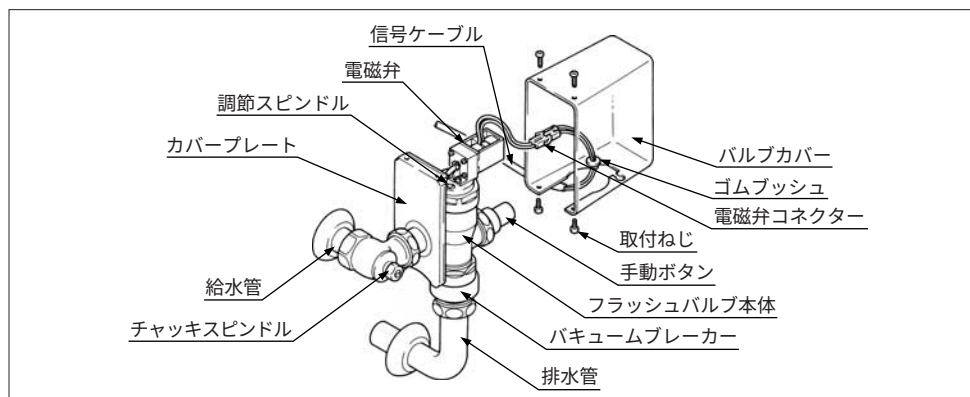
●センサー部



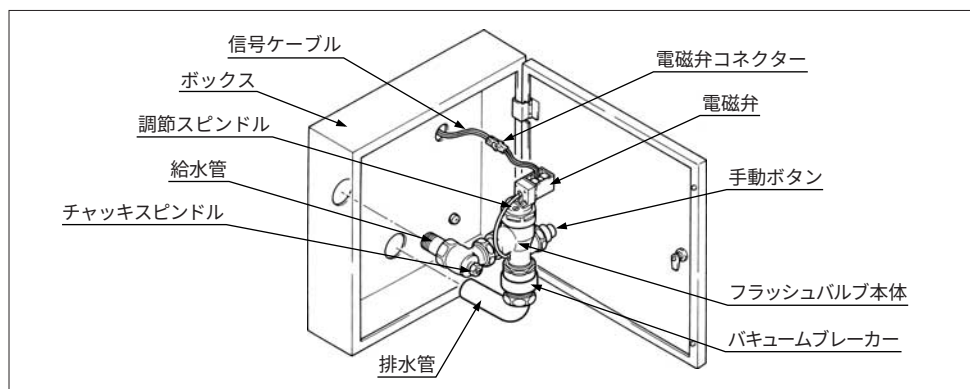
●節水形自動フラッシュバルブ



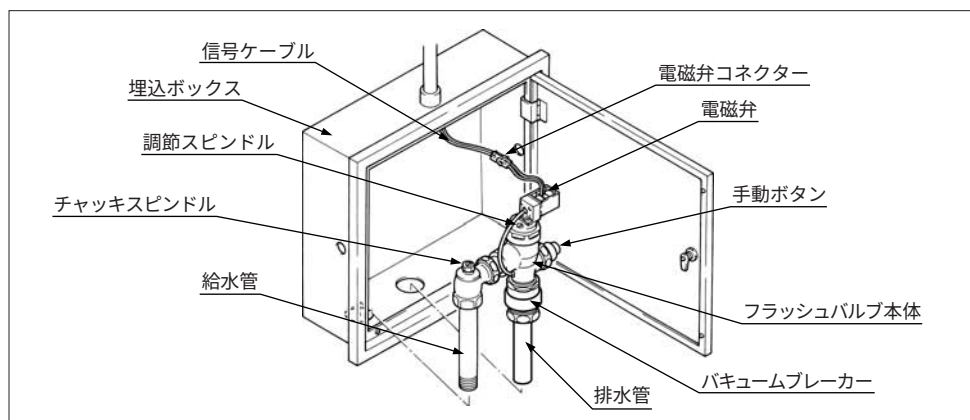
●普通形自動フラッシュバルブ 簡易タイプ



ボックスタイプ (露出形)

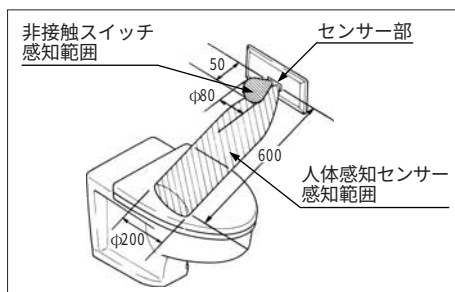


ボックスタイプ (埋込形)

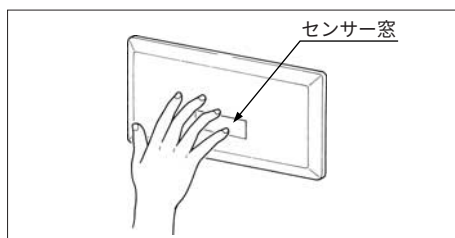


●ご使用方法

- センサー窓より、非接触スイッチと人体感知センサーの2種類のセンサーで手や人体を感知します。



- 使用中または使用後に便器を洗浄したい場合は、センサー窓（非接触スイッチ）に手をかざしてください。
※一度洗浄すると、約10秒を経過しないと、再び洗浄しません。



- 使用後、大便器から離れると自動洗浄します。自動洗浄のタイミングは次の通りです。

品番	自動洗浄タイミング
OK-1SPA、OK-1STA	Aモード：非感知10秒後、自動洗浄
OK-1SPB、OK-1STB	Bモード：非感知3分後、自動洗浄
OK-1SPC、OK-1STC	Cモード：自動洗浄しない



※自動洗浄タイミングは他のモードにも変更可能です。

●洗浄機能について

●自動洗浄機能

〔OK-1SPA、OK-1STA〕

使用後、大便器から離れると10秒後に自動洗浄します。



便座に座る
(人体を感知)



立ち上がる
(非感知10秒後、自動洗浄)

〔OK-1SPB、OK-1STB〕

使用後、大便器から離れると3分後に自動洗浄します。



便座に座る
(人体を感知)



立ち上がる
(人体を非感知)



立ち去る
(非感知3分後、自動洗浄)

〔OK-1SPC、OK-1STC〕

自動洗浄しません。センサー窓（非接触スイッチ）に手をかざすことにより便器を洗浄します。



センサー窓（非接触スイッチ）に
手をかざすことにより便器を洗浄

●設備保護洗浄機能

最後の使用者から24時間不使用であれば、大便器のトラップの封水切れ防止、ピストン、電磁弁の固着防止のため自動的に洗浄を1回行います。その後、不使用が続けば24時間毎に洗浄を行います。

●掃除機能

別売の掃除用リモコン（OK-3RC）を使って、機能の停止・起動をワンタッチで行うことができますので、掃除のときに利用すると便利です。リモコンボタンを1回押すと掃除用リモコン感知LEDが点灯し感知機能が停止します。もう1回押すまたは押さないときには4分後に洗浄を行い初期の作動待機状態に入ります。

●節水機能（節水モードスイッチ「ON」の場合）

人を感知して10秒未満にセンサー窓（非接触スイッチ）に手をかざした場合は、小洗浄（電磁弁開の設定時間の60%電磁弁を開く）します。

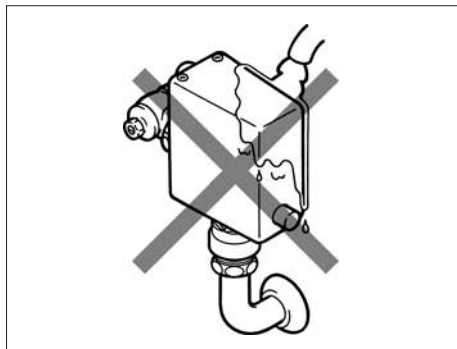
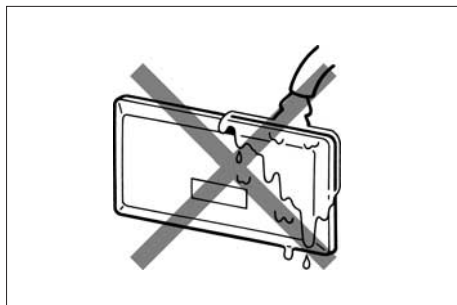
人を感知して10秒以上経過してセンサー窓（非接触スイッチ）に手をかざした場合は、大洗浄（電磁弁開の設定時間だけ電磁弁を開く）します。

※洗落し式、洗出し式便器以外の便器を使用の場合は、必ず「OFF」にしておいてください。封水切れの原因になります。

●ご使用上の注意

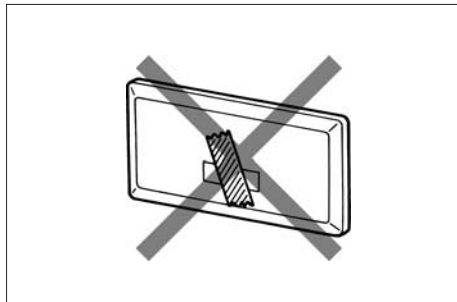
- センサー部、自動フラッシュバルブに湯気や水がかからないようにしてください。

※水がかかると、故障の原因になります。



- センサー窓にラベルを張ったり汚したりしないでください。

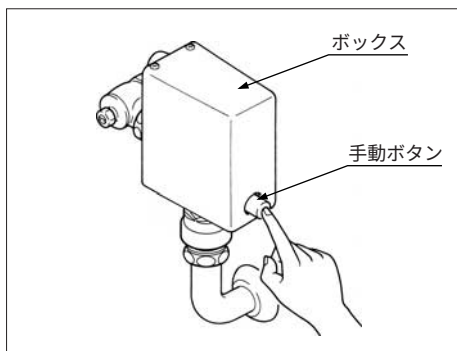
※センサーが作動不良となります。



- 停電時や万一の故障のときは、手動ボタンを押すことにより、洗浄することができます。

※ボックスタイプ (OK-2717、OK-2817) の手動ボタンはボックス内にあります。

(図は簡易タイプ)



●点検と調節

点検と調節の必要な作業について説明します。

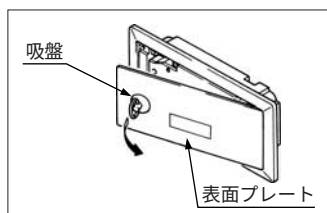
〔センサー部の調節〕

あらかじめ表面プレートを外してから調節します。

●表面プレートの取外し

付属の吸盤で表面プレートを手前に引き、取り外してください。

吸盤は表面プレートの隅に吸着させますと取外しが容易です。

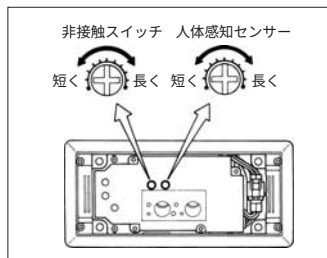


●感知距離の調節

センサーボックス正面に付いているゴムブッシュを取り外し、小形のマイナスドライバーで調節してください。

感知距離は、人体感知センサーでは30～100cm、非接触スイッチでは5～10cmに調節が可能です。

※調節後は必ずゴムブッシュ（防水用）を取り付けてください。



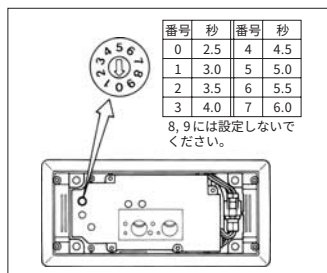
●電磁弁開時間の調節

センサーボックス正面についているゴムブッシュを取り外し、小形のマイナスドライバーで調節してください。電磁弁開時間は2.5～6.0秒（0.5秒刻み）の範囲で調節が可能です。

※洗浄時間は電磁弁開時間より長くなります。

※水圧が低い場所では電磁弁開時間を長く、高い場所では短く設定してください。

※調節後は必ずゴムブッシュ（防水用）を取り付けてください。



●節水モードスイッチ (ON/OFF) の設定

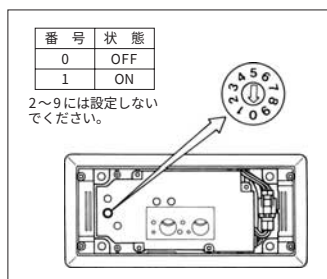
節水モードスイッチは工場であらかじめ「OFF」の状態にて出荷しています。

節水モードスイッチが「ON」の場合、人を感じて10秒未満にセンサー窓（非接触スイッチ）に手をかざした場合、小洗浄（電磁弁開の設定時間の60%電磁弁を開く）します。

センサーボックス正面に付いているゴムブッシュを取り外し、小形のマイナスドライバーで調節してください。

※洗落し式、洗出し式便器以外の便器を使用の場合は必ず「OFF」にしておいてください。封水切れの原因になります。

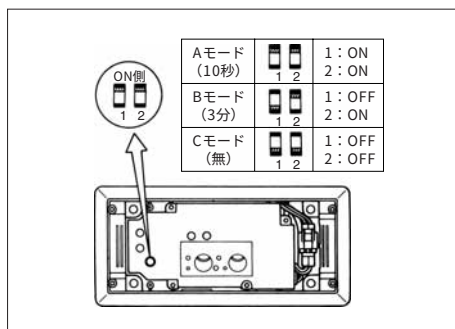
※調節後は必ずゴムブッシュ（防水用）を取り付けてください。



●自動洗浄タイミングの設定

自動洗浄タイミングは、工場であらかじめ、品番に合わせて下記のように設定されていますが他のモードにも変更可能です。

品 番	自動洗浄タイミング
OK-1SPA、OK-1STA	Aモード：非感知10秒後、自動洗浄
OK-1SPB、OK-1STB	Bモード：非感知3分後、自動洗浄
OK-1SPC、OK-1STC	Cモード：自動洗浄しない



※調節後は必ずゴムブッシュ（防水用）を取り付けてください。

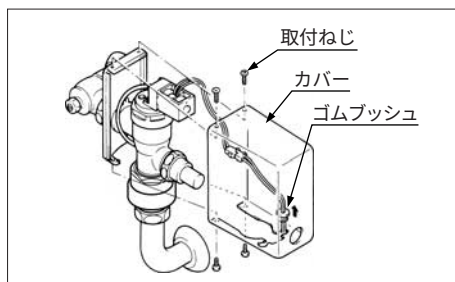
※自動洗浄タイミングを切り替えた場合は、同梱のご使用方法ラベルから対応するラベルを選び、張りかえてください。

〔普通形自動フラッシュバルブの調節〕

簡易タイプはあらかじめカバーを外してから調節します。

●カバーの取外し（簡易タイプ）

1. カバー下部にあるゴムブッシュを上
に押し上げます。
2. 4個の取付ねじをゆるめ、カバーを外
します。



●水勢の調節

使用場所の水圧・配管条件により水勢が変化しますので次の要領で調節してください。チャッキスピンドルを回転させることにより調節できます。

右に回転……水勢が弱まる

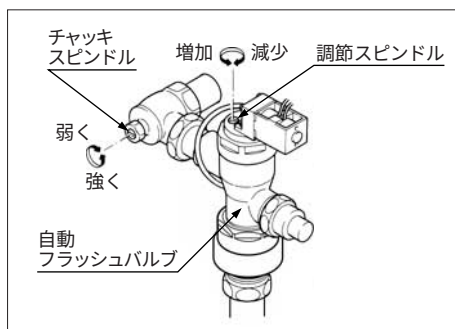
左に回転……水勢が強くなる

●洗浄水量の調節

工場出荷時、水圧0.29MPa {3kgf/cm²}
で約15Lとなるように調節してありま
す。（電磁弁開時間2.5秒設定時）
使用場所の水圧・配管条件により変化
する場合がありますので調節スピンド
ルを回転させることにより調節してく
ださい。

右に回転……洗浄水量が減少する

左に回転……洗浄水量が増加する



〔節水形自動フラッシュバルブの調節〕

●洗浄水量の調節

洗浄水量の調節は、水量調節ねじの合印を便器の標準洗浄水量値にあわせるだけです。標準洗浄水量は以下の表の通りです。

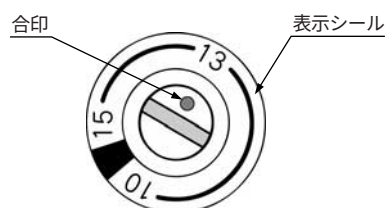
便 器 型 式		標 準 洗 浄 水 量
洋風便器	和風便器	10 L
C-11R、C-13R、 C-4R、C-5R、 C-22PRC	C-852B、C-852BM、 C-852M、C-854B、 C-854BM	
C-35K、C-35		15 L
上記以外の便器（当社製品）		13 L

●調節方法

1. 本体化粧キャップを外します。
2. 出荷時、洗浄水量を約13 Lに設定してあります。標準洗浄水量が13 Lの便器は、このままご使用ください。

標準洗浄水量が13 L以外の便器（10 または15 L）は、水量調節ねじを回して合印を表示シールの数字（便器の標準洗浄水量）にあわせます。

出荷時（13 Lに設定）



例：10 Lに調節する場合

水量調節ねじを右（時計方向）に回します。



●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●掃除をする際は、節水のため元電源を切ることをおすすめします。

※別売の掃除用リモコン (OK-3RC) を使用すれば簡単に洗浄機能を停止させることができます。

(「●掃除機能」の項 (P.7) を参照ください。)

●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水で布を湿らすか、石けん水を少し布につけてふき、あとはからぶきをしてください。

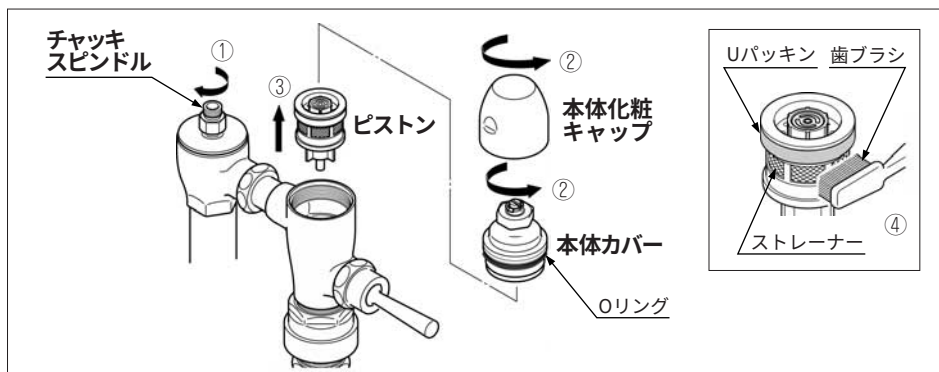
●本品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉などの粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシなど
- シンナー、ベンジンなどの溶剤

●ピストン部のストレーナーの掃除

ストレーナーにゴミ等が付着すると、洗浄水が流れっぱなしになったり、または流れなかったりすることがあります。このような場合は、以下の要領にしたがってストレーナーを掃除してください。

1. チャッキスピンドルを右 (時計方向) に回して閉めます。
2. 本体化粧キャップと本体カバーを外します。
※Oリングを破損しないように注意してください。
3. ピストン部を外します。
※Uパッキンを破損しないように注意してください。
4. ストレーナーを歯ブラシなどの先の柔らかいブラシで掃除します。
※無理にこすらないでください。ストレーナーが破損します。
5. 取り外しの逆の順序で組み付けます。



注意

●必ず給水を止めてから行ってください。

※給水を止めないと水が噴出して周囲をぬらす恐れがあります。

●Oリング、Uパッキンを破損しないように注意してください。

※Oリング、Uパッキンが傷ついたり、切れたりすると漏水の原因になります。

●修理を依頼される前に

故 障	点 検 箇 所	処 置
水が出ない	断水していませんか？	断水が終わるまでお待ちください。
	チャッキスピンドルが閉じていませんか？	「洗浄水量の調節」(P.9)に従って調節してください。
	各部のコネクターが抜けていませんか？	「各部の名称」(P.3)を参考に各部のコネクターをはめこんでください。
	電源が切れていませんか？	元電源を入れてください。
水が少ない	チャッキスピンドルを絞りすぎていませんか？	「洗浄水量の調節」(P.9)に従って調節してください。
水が多い	チャッキスピンドルを開けすぎていませんか？	「洗浄水量の調節」(P.9)に従って調節してください。
水が勝手に流れる	24時間毎ではないですか？	「設備保護洗浄機能」(P.6)の内容を確認してください。
手をかざしても流れない	続けて使用するときだけではないですか？	「二重洗浄の防止」(P.1)の内容を確認してください。
自動洗浄しない	自動洗浄タイミングの設定がCモードになっていませんか？	「自動洗浄タイミング設定」(P.9)の内容に従って設定してください。

●仕様

自動フラッシュバルブ

品 名	普通形自動フラッシュバルブ (簡易タイプ)	普通形自動フラッシュバルブ (ボックスタイプ、露出形)	普通形自動フラッシュバルブ (ボックスタイプ、埋込形)	節水形自動フラッシュバルブ
品 番	OK-210MK7 (壁給排水形) OK-20M7J (壁給水形) OK-23M7J (床給水形) OK-210M7J (床給水形) OK-2110M7J (壁給水形)	OK-2717	OK-2817	OK-581R7 (22P)
寸 法	—	400(横)×400(縦) ×150(奥行)	400(横)×400(縦) ×150(奥行)	—
給水圧力範囲	0.07～0.75MPa {0.7～7.6kgf/cm ² }			
電磁弁駆動電圧	DC 6V			
消 費 電 力	4W以下(作動時)			
給 水 口 径	R(PT)1			

センサー部

品番		OK-1SPA、OK-1SPB、OK-1SPC（パーティション用）		
		OK-1STA、OK-1STB、OK-1STC（タイル壁用）		
寸法		機能部	外形	247(横)×116(縦)×41(奥行)
			埋込部	194(横)×94(縦)×31(奥行)
		埋込ボックス（タイル壁用）		225(横)×102(縦)×52(奥行)
電源電圧		AC100V 50/60Hz		
消費電力		常時5W以下 パルプ作動時9W以下		
使用周囲温度範囲		0℃～40℃		
感知距離		非接触スイッチ	50～100mm調節可能（出荷時50mm）	
		人体感知センサー	300～1000mm調節可能（出荷時600mm）	
電磁弁開時間		2.5～6秒 0.5秒刻みで選択可能（出荷時2.5秒）		
自動洗浄タイミング		OK-1SPA、OK-1STA	Aモード：非感知10秒後、自動洗浄	
		OK-1SPB、OK-1STB	Bモード：非感知3分後、自動洗浄	
		OK-1SPC、OK-1STC	Cモード：自動洗浄しない	
掃除機能		別売の掃除用リモコン（OK-3RC）を使って、感知機能の停止・起動をワンタッチで行うことができます。		
設備保護洗浄機能		24時間使用者がない場合、自動的に便器洗浄を1回行います。		
節水機能	禁止時間	1度洗浄を行ったら、10秒以上経過しないと次の洗浄を行いません。		
	節水モード（※） （ON/OFFスイッチ付）	人を感知して10秒未満にセンサー窓（非接触スイッチ）に手をかざした場合は、小洗浄（電磁弁開の設定時間の60%電磁弁を開く）します。 人を感知して10秒以上経過してセンサー窓（非接触スイッチ）に手をかざした場合は、大洗浄（電磁弁開の設定時間だけ電磁弁を開く）します。 ON/OFF選択可能（出荷時OFF）		

※洗落し式、洗出し式便器以外の便器を使用の場合は、必ず節水モードスイッチを「OFF」にしておいてください。封水切れの原因になります。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.12)を参照して確認してください。

⚠ 注 意

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番 | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問ご希望日 |

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

(株) INAXメンテナンス

☎0120-1794-11 受付時間9:00~20:00(日曜、祝日は9:00~17:30)

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

(株) INAX「お客さま相談室」

☎0120-1794-00 受付時間9:00~17:30(土曜・日曜、祝日を除く)

株式会社 INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談室」

 **0120-1794-00**

受付時間9:00~17:30(土・日曜、祝日を除く)

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの取扱店または

(株)INAXメンテナンス

 **0120-1794-11**

受付時間9:00~20:00(日曜、祝日は9:00~17:30)

取扱店(店名・住所・TEL)

取付日

年 月 日